

市民病院・ワンポイントクリニック

～健診や人間ドックで“貧血”といわれたら“MCV”に注目～



内科 須賀原 裕一

貧血と聞くと、たちくらみ、めまいなどの症状を思い浮かべる方が多いかもしれませんが、正しくは血液中の赤血球に含まれるヘモグロビンというたんぱく質が減少することをいいます。ヘモグロビンには肺から全身に酸素を運ぶ働きがあり、減少すると全身に酸素不足による症状が表れます。

血液検査の結果の中にMCVという項目があります。MCVは1つひとつの赤血球の大きさの平均を表し、90前後が正常範囲とされています。最も一般的な鉄欠乏性貧血の場合、ヘモグロビンのもとになる鉄分が不足することで赤血球が小さくなり、MCVが低くなります。

MCVが85以下の場合、食事だけでは鉄分を補えないため、鉄剤の内服治療が必要になります。鉄分不足の原因としては何らかの出血が考えられ、女性では生理によるものが一般的ですが、出血が多い場合、子宮筋腫の疑いもあります。また、男女を問わず、中高年の場合には消化管からの出血、具体的には胃潰瘍や胃癌、大腸癌などに注意が必要です。

逆に貧血によりMCVが100前後と高くなる場合もあります。赤血球はいったん大きく造られてから、

ビタミンB₁₂の働きで正常の大きさまで小さくなりますが、それが不足すると大きいままで止まってしまふ結果、正常な赤血球が減少します。癌などで胃や小腸を切除した方や胃粘膜が萎縮した高齢者では、ビタミンB₁₂の吸収が困難となるため、貧血につながります。治療法としては、通常ビタミンB₁₂の注射を3か月に1回行いますが、最近では錠剤を毎日服用することも効果的といわれています。

また、骨髄異形成症候群という高齢者に多い病気が原因で、血液が骨髄で造られる際に異常が生じ、正常な白血球や赤血球、血小板が減少することがあります。この病気の場合も、赤血球が大きいままで止まってしまいMCVが高くなりますが、進行すると白血球の異常から急性白血病につながることもあります。以前は治療が困難でしたが、最近では薬の投与によって進行を遅らせることも可能になってきました。

このように、一口に貧血といっても原因や治療法は様々ですから、まずは血液内科の専門医の診察を受けることをお勧めします。

問合せ 市民病院☎24-6111

6 農地改良(埋立て等)には手続きが必要ですよ

最近、農地の埋立てに対するトラブルが多発しています。農地を所有されている方は慎重な対応をお願いします。

□農地改良(埋立て等)は慎重に
農地改良(埋立て等)は農地の保全もしくは利用の増進といった農業経営の改善を目的とした行為であり、単なる残土処分を行うためのものではありません。しかし、中には耕作をしない土地所有者の承諾や契約を取り付け、約束以上に高い盛土をしたり、廃棄物を埋めたりする悪質な工事業者もいます。

違反した場合には撤去命令や罰則を受けることがあり、工事により他人に損害を与えた場合には、工事業者とともに土地所有者の責任も問われます。

□農地改良に必要な手続き
農地改良には、一時転用の申請をしてください。添付書類として、平面図、周辺農地所有者の同意書、事業計画書、誓約書などが必要です。また、埋立てに使用する土は耕作に適したものであり、付近の農作物等に悪影響を与えないこと、道路や排水路の機能を損なわないことなどに留意しなければなりません。

問合せ 農業委員会☎21-1433

平成25・26年度 物品等入札参加資格審査に係る申請受付(第3回追加受付)

～建築施設維持管理業務、その他業務、建設資材、物品の申請～

平成25・26年度において、東松山市(水道課、市民病院を含む)が発注する建築施設維持管理業務・その他業務・建設資材・物品の入札参加資格審査に係る申請受付(第3回追加受付)を実施します。

受付期間 2月3日(月)～14日(金)(土・日曜日、祝日は除く)
申請方法 書面による申請(持参又は郵送)
資格審査結果の通知 資格審査は「東松山市競争入札参加者の資格等に関する規則」に基づき実施し、審査結果は3月下旬に郵送します。

参加資格の有効期間 平成26年4月1日～平成27年3月31日
※申請書類等の詳細は財政契約課で配布する「申請の手引き」又は市ホームページをご確認ください。
問合せ 財政契約課☎21-1445

住民基本台帳カード

住民基本台帳カードは市区町村で発行するICカードで、顔写真付きのカードは公的な身分証明書として利用できます。高齢者の方などが運転免許証を自主返納する場合、カードを作成しておく本人確認書類として利用できます。

また、住民基本台帳カードを使用し、インターネットを通して行政手続きができる公的個人認証サービスが利用できます。その際、別途電子証明書発行の手続きが必要です。

■申請手続き

受付 平日午前8時30分～午後4時30分に市民課へ交付申請してください。

(注)日曜開庁では受付できません。

必要なもの

本人確認資料(運転免許証※1、パスポート、健康保険証等)、印鑑、手数料500円、暗証番号(数字4桁)、写真付きを選ぶ場合は写真1枚(6か月以内に撮影したもので無帽・正面・無背景。縦4.5cm×横3.5cm)※2

※1 ICカード運転免許証の場合は暗証番号が必要です。

※2 市民課で写真の無料撮影を行っています。

本人確認の厳格化について

偽造された運転免許証を利用して他人の住民基本台帳カードを不正に取得する事件が全国で発生しています。こうした犯罪を防止するため、カードを交付する際の本人確認を厳格化しています。

本人確認資料の種類により、カードが即日発行できない場合もあります。詳しくは、市民課へお問い合わせください。

■カードの継続利用

住民基本台帳法の一部改正により、市外へ転出してもカードを返納する必要がなくなり、転入先の市区町村にカードを提出することで、カード裏面に新住所が記載され、引き続き使えるようになりました。ただし、電子証明書については、住所異動があると有効期間内であっても失効するため別途手続きが必要です。

問合せ 市民課☎21-1402

後期高齢者医療制度の障害認定

65～74歳の方で一定の障害がある方は、認定を受けることにより後期高齢者医療制度に加入することができます。この場合、現在加入している国民健康保険等の医療保険からは脱退し、後期高齢者医療制度の保険料を納付し、給付を受けることになります。

障害認定を受けて後期高齢者医療制度への加入を希望する場合は、申請が必要です。

障害認定を受けることができる障害の種類や保険料額、その他制度全般については、保険年金課までお問い合わせください。

問合せ 保険年金課☎63-5004



市長の元気創造

もじゅぶ春ですね…

1年には四季があり、それぞれに立春、立夏、立秋、立冬の節目があります。2月4日は立春です。旧暦では立春から1年が始まり、前日の節分には災厄を祓う行事が行われています。ヒイラギの枝にイワシの頭を刺して戸口に立て、豆まきを行います。日本の伝統文化ですね。

2月3日の箭弓稲荷神社の節分祭では、午前9時から午後5時まで厄除開運のご祈願と豆まき式が行われます。また、1袋100円の福豆を買うと1回福引ができますので福引で幸運を掴みましょう。

最近、豆まきをするご家庭は減ったようですが、今年はずいぶん家族揃って大きな声で「鬼は外」「福は内」とやってみましょう。豆まきの後、厄除けに自分の歳に1つ足した数の豆を食べましょう。四季折々にあるこうした風習は、子どもたちにこそ伝えていきたいものです。